

平成26年度事業実施報告書
(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

はじめに

超高齢社会の中で、団塊の世代が全て平成26年度で65歳を迎え、労働市場から本格的な引退過程に入ってきました。

これまでも、高齢者は、地域社会において「福祉の受け手から社会の担い手」として求められていましたが、高齢者が定年退職等を理由に現役から引退した後も、就労等を通じて地域社会で「居場所」と「出番」を得られ、高齢者自身がその蓄積された知識・経験を活かして、地域社会の「支え手」となり、健康で意欲を持ちながら生涯を送ることが出来る「生涯現役社会」の実現を目指す国の方針が示されました。

このため、公益社団法人鳥取県シルバー人材センター連合会（以下「連合会」という。）とシルバー人材センター（以下「センター」という。）は、急増する高齢者の受け皿として、また、活力ある地域の高齢者の活動・活躍を支えるため、その果たすべき役割はますます重要となっております。

これら社会的要請に応え、シルバー事業の公益性をより一層発揮するため、連合会とセンターは、相互にこれまで以上に緊密な連携を図り、会員の拡大とこれに伴う就業機会・活躍の場の確保・拡大に取り組んできました。

しかしながら、厳しい国の財政状況等を反映して、一層の自立に向けた努力も不可避となっており、経費の節減、効果的な事業運営に加え、派遣事業など自主財源の確保にも取り組み長期的な財政基盤の確立が求められる状況にあります。

1 安全・適正就業推進事業

安全・適正就業は、シルバー事業の基本であることから、県内全域で安全・適正就業対策を効果的かつ着実に実施するため指導・助言・研修等を行うとともに、会員の健康維持及び安全就業の指導に努めました。

(1) 安全・適正就業推進委員会の開催

平成26年6月4日（水） 倉吉市 13名参加

- ① 平成26年度安全・適正就業推進基本計画の策定
- ② 平成25年度事故発生状況及び安全・適正就業パトロール実施状況
- ③ 平成25年度活動拠点センターの安全・適正就業の取り組みについて
- ④ 平成26年度安全・適正就業研修会の開催について

(2) 安全・適正就業パトロール実施状況

- ① 39回（対象就業会員252名）
- ② 安全就業講習会（脚立事故について）
東・中・西部において開催 参加者37名

(3) 安全・適正就業研修会の開催

- 平成26年7月15日（火） 参加者77名
- ① 安全就業標語入選者表彰

- ② 安全講話 「安全・適正就業の取り組みについて」
(公社)鳥取市シルバー人材センター理事安全適正就業部会長 寺本敏昭氏
- ③ 安全講話 「安全・適正就業の取り組む状況」
(公社)大山町シルバー人材センター事務局長 近藤照秋氏
- ④ 発表「安全パトロールで感じたこと」
(公社)鳥取県シルバー人材センター連合会
安全パトロール指導員 柳楽孝鑑氏

2 普及啓発活動

シルバー人材センター事業の意義、理念及び事業活動を県民各層に広く周知するとともに、この事業への理解と参加を求めため普及啓発活動を行いました。

- (1) 連合会機関誌「会報鳥取」の発行
平成 27 年 1 月 30 日 500 部
- (2) 普及啓発月間(10月)の活動
10 月 18 日ジャスコ日吉津店にてリーフレット等の配布

3 就業開拓事業

団塊の世代等、高年齢者の多様な就業ニーズに対応するため、会員の職業能力や経験等を把握し多様な就業機会の開拓、新たな就業分野の開発など魅力ある事業の展開に努めました。

- (1) 就業機会開発推進委員会の開催
平成 26 年 8 月 8 日 14 名出席
- (2) 就業開拓推進員の配置
県内企業、官公庁等を訪問し就業機会の確保・提供及び新たな就業分野の開拓に努めました。
- (3) ホワイトカラー就業機会開発員の配置
県内企業及び官公庁等を訪問し、ホワイトカラー系の仕事を中心に就業開拓・情報提供に努めました。

4 交流研修事業

シルバー人材センター事業全般に亘っての理解と事業活動の充実、発展を図るため、役職員、実務担当者を対象に資質の向上と意識の高揚を図るため研修会等を実施しました。

- (1) 経験交流大会
平成 26 年 11 月 11 日 参加者 85 名
基調講演「シルバー人材センターの会員拡大と就業開拓について」
講話 「働くシルバー会員の健康管理」
- (2) 中国ブロック実務担当者及び役職員研修会(開催県・・・広島県)

実務担当者交流研修会 平成 26 年 9 月 29 日～30 日
役職員交流研修会 平成 26 年 11 月 27 日～28 日

5 シルバー派遣事業

センター会員の就業・就労ニーズの多様化への対応と職域の拡大に加え適正就業の推進を図りました。

(1) シルバー派遣事業運営委員会

平成 26 年 8 月 8 日 15 名出席
平成 27 年 3 月 25 日 15 名出席

6 高齢者就労促進連絡会議

高齢者雇用推進事業の一環としてシルバー人材センター事業の活性化に向けて検討を行い諸施策を推進するため開催しました。

平成 26 年 7 月 25 日 14 名出席

7 シルバー事業支援要請行動

鳥取県、鳥取労働局に対し連合支援要請文及び全シ協決議文を持参しシルバー事業への支援要請を行いました。

平成 26 年 7 月 14 日

8 シニアワークプログラム地域事業

高齢者の雇用・就業を図るための技能講習及び管理選考会、合同面接会を開催しました。

(1) 技能講習の実施

25 講習（達成目標受講者数 345 名、最終受講者数 349 名）
（雇用・就業率目標（7 月修了者）80% 達成率 76.9%）
（目標雇用率 45.7% 達成率 53.8%）

(2) 管理選考会

東部会場	5 回	参加企業 15 社	参加者 87 名
中部会場	3 回	参加企業 8 社	参加者 35 名
西部会場	7 回	参加企業 23 社	参加者 121 名
合同面接会			
東部会場	2 回	参加企業 15 社	参加者 102 名
中部会場	1 回	参加企業 10 社	参加者 49 名
西部会場	2 回	参加企業 16 社	参加者 122 名

9 生涯現役社会実現環境整備事業

高齢期（概ね 55 歳以上）を対象に職業生活設計セミナーを開催しました。

東部地区 2 回 参加者 85 名

中部地区 1 回 参加者 42 名
西部地区 2 回 参加者 82 名

10 諸会議の開催

- 事務局長会議 6 月 11 日、10 月 9 日
- 理事会 6 月 13 日、10 月 20 日、3 月 13 日
- 定時総会 6 月 20 日
- 理事長・事務局長会議 1 月 28 日